

# 食育だより

平成30年9月14日

尾道市立向東小学校 No. 3

文責 栄養教諭(家部 澄恵)

台風一過。朝晩はずいぶん涼しくなり、先日までの暑さがうそのように思えます。

教室には、エアコンが設置され、快適な学習環境となりました。児童たちは、大好きな勉強を意欲的に取り組んでいます。いちじくやなし、ぶどうなどが旬を迎えています。「食欲の秋」を満喫していきましょう。

## ★「ひろしま給食 100万食プロジェクト」について★

今年度の統一メニューは、「ひろしまオールスター★担々丼」。

尾道市のメニュー検討委員として、2回の検討委員会に参加しました。

第1回目の会議では、

- ①「身近な材料が使われていること。」
- ②「簡単に調理できること。」
- ③「学校給食で活用しやすいこと。」

の3つの条件をもとに、「季節感・地域性・魅力あるネーミング」を考慮しながら、第1次・2次審査で12品の試食メニューが選ばれました。

第2回目の会議では、12品の試食メニューを調理して、検討委員が試食し、統一メニューを決定していきました。

今年度のメニューの特徴は、「とても作りやすいこと。」です。

ご家庭でも、身近な材料で、簡単に作っていただける料理だと思っています。

学校では、「ひろしま給食」をより身近な取組とするために、夏季休業中の職員研修で調理し、試食を行いました。クーラーのない暑い家庭科室での実習は、計画した担当者として、大変心苦しく思う活動でしたが、初めての取組としては、概ね好評なものとなりました。活動の様子を紹介します。



ひろしまオールスター★  
担々丼



野菜をきれいに洗って、調理を始めました。1時間の調理時間に4品作りしました。職員のいつもとは違う姿が見られ、よい交流時間ともなりました。どの班もチームワークよく、作っていました。

初めて作る料理なので、計量をきちんとしながら、調理しました。

「小さじは、5ccでしたね。」「そうよ。」「砂糖は、小さじ1杯、何gだったかな?」「砂糖は、3g。塩は、6gよ。」などのやり取りが聞かれました。





1 時間に 4 品作るのは、少し欲張りな内容でしたが、「本校の先生なら作ってくれる！」と思って、計画しました。

期待通りのみんなの動きに、職員同士の連携の良さを確認できた、とても嬉しい時間となりました。

今、10月の食育ウィークでの実施に向けて準備をすすめているところです。実施当日には、例年以上に「ひろしま給食」についての会話が弾むことを願っています。

## ★給食用牛乳について★

山陽乳業（株）が7月の「西日本豪雨」で被災し、学校給食用牛乳の製造ができなくなっています。そのため、代替りの乳業メーカーの牛乳が届いています。今のところ、山陽乳業の牛乳が届けられるまでには、もう少し時間がかかりそうです。

8月・・・チチヤス株式会社、9月・・・日本酪農協同（株）から届いています。

児童達は、「いつものがおいしい。」とか、「今のがおいしい。」など、いろいろ感想を言い合っています。山陽乳業（株）の早い復旧を願いながら、届けられる牛乳を大事に味わっていきたいと思います。

## ★向東小学校の卒業生が実習中です。★

9月3日から、本校の卒業生である新田千夏さんが、「栄養教諭教育実習・管理栄養士臨地実習」を行っています。

一般の教諭免許を取得する教育実習とは違う実習内容となっています。1週目は、3年1組に位置づき、「食に関する指導」を行ったり、他の学級の授業を参観したりしました。2週目は、給食室での調理作業を体験したり、給食管理や衛生管理、アレルギー対応などについて、理解を深めたりしています。



3年1組で「朝ごはんの力を知ろう」というめあての食に関する授業を恵谷教諭と一緒に行いました。

朝ごはんの働きを理解したり、元気になる朝ごはんを考えたりするなかで、自分の毎日の朝ごはんの目標を決めていきました。

「5分早く起きて、もう一つ多くおかずを食べます。」や、「ごはんやおさかな、野菜を食べます。」などの児童が、自分の朝ごはんを思い出しながら、自分が元気になれる朝ごはんについて、考えることができました。



班ごとに朝ごはんを考え中。

考えた朝ごはんを黒板に貼り、紹介しました。

